

『安全・安心まちづくり推進の連携・協働に関する協定』締結

10月31日、三宅町役場に於いて『安全・安心まちづくり推進の連携・協働に関する協定』を、三宅町(町長 森田浩司様)、(公社)奈良県柔道整復師会(会長 川口貴弘)、奈良ベンダー株式会社様(代表取締役 大塚昇様)の三者で締結いたしました。

官・公・民のお互いの「強み」を束ねた「新しい価値」を生む共創のパートナーシップです。

自動販売機管理事業を手掛けられている奈良ベンダー株式会社様は、本会と同じく奈良県の安全・安心まちづくり事業にご参加されております事業所であり、志を同じくしているところから、独自にタッグを組んで、共に県民の皆さまのために、

防災、防犯、町の広報等に協力奉仕する目的で、今回の締結式を迎えました。

奈良県総務部知事公室安全・安心まちづくり推進課 課長 青野秩之様にご同席頂けましたこと、また、顧問である衆議院議員より御祝電賜われましたことを、ご報告申し上げますとともに感謝申し上げます。

これを機に、この事業が県内各市町村に広がっていくよう努めてまいります。

※(公社)奈良県柔道整復師会からは川口貴弘会長とともに、谷口祐次副会長、石津佳和広報部長も出席。





AMP 一時事通信社— 2018/10/31 22:42 0742-22



○防災・防犯で連携協定締結＝柔道整復師会・自販機業者と奈良県三宅町

18/10/31 17:02 NH025

奈良県三宅町と公益社団法人奈良県柔道整復師会、自動販売機管理事業を手掛ける奈良ベンダーの3者は31日、防災・防犯や町の広報について協力することを定めた「安全・安心まちづくり推進の連携・協働に関する協定」を締結した。協定に基づき、防災や広報



防災や防犯で協定を締結した森田奈良県三宅町長（右から2番目）ら＝31日午後、同町役場（岩嶋紀明撮影）

活動などに利用できる多機能自動販売機の設置をはじめ、それぞれの特性を生かし安全なまちづくりに向けて連携する。

自販機は、来春完成予定の近鉄石見駅前広場に設置。災害時は自販機内の飲み物が無償で提供される他、広報マイクも搭載し、災害時の避難誘導に使用できる。また、暗視撮影機能もある防犯カメラや防犯灯もあり、普段から防犯に役立てられる。さらに本体の4面が広告スペースとなっており、町の広報や観光・防災マップなどを掲示する。

この他、協定に基づき災害時には避難所で柔道整復師会の会員が保健医療活動を行ったり、石見駅前で営業する川口貴弘 同会会長の整骨院前に、座面が担架として使えるレスキューベンチを設置したりする。川口会長から町に申し出があり、協定締結の運びとなった。

森田浩司町長は「これから先、さまざまな課題があり協業していかなければならないが、まずは駅周辺の防犯力の強化につなげていければいい。災害時、行政だけでは何もできないところもあるので、自分の身は自分で守るところに寄与していただけたらいい」と期待を語った。（了）

関連情報

人物： 森田浩司氏のプロフィール

資料： 「安全・安心まちづくり推進の連携・協働に関する協定」関連資料＝奈良県三宅町